

「笑顔で登校、笑顔で帰宅」をめざして 家庭・地域と協働する学校づくり

コミュニティ スクール

NO.26

C S 通信

2024年10月1日
発行：布水中学校運営協議会
布水中学校 校長 若狭朋幸
地域学校協働活動推進員 塚本 茂樹

9月11日（水曜日）

第3回 布水中学校運営協議会が開催されました。

今週末に行われる運動会の暑さ対策について質疑が出ました。昨年度よりテントの数を大幅に増やし、休憩時間をエアコンの効いた教室で取る等の回答でした。また学校からは、吹奏楽部をはじめ部単位の活動が地域のイベントでも喜ばれていて、生徒や顧問にあまり負担をかけないように、地域との繋がりを深めてゆきたいと報告がありました。先日、断水トラブルがあった時の先生方の対応が素晴らしかったとご意見がありました。非常時になかなか自主的に動けないものですが、このような対応はとても心強く感じます。

協議の中心は、前期学校関係者評価についてでした。アンケートの説明や助言が多く出ました。後日、取りまとめたものが学校のホームページで、見ることが出来ます。

9月14日（土曜日）

運動会

今年の運動会は、大幅にテントの数を増やし、暑さ対策を行っての運動会でした。前日午後から、日差しが強くなる予報が出ていたため、開始時間を15分繰り上げ、クールダウンする休憩時間をとる。などの対策を取り行われました。また、とても暑い中、保護者や多くのご来賓の方が訪れてくださいました。





今日の皆さんの白熱していた姿を見て、運動会のスローガンだけでなく、生徒会目標の「瞬輝全投」のように、みんなの瞬間も全力で挑み、最高に輝いていると思いました。今日の運動会で競技中にたくさんの「歓喜」が見られる瞬間があり、また競技中以外にも応援する姿など、多くの「歓喜」を互いに感じ合うことができました。だから今日の運動会は大成功といえるのではないのでしょうか。最後に、運動会はもう終わってしまうけれど、私たちの熱い思いはまだまだ終わりません。この運動会までの練習や準備などで培ってきたチームワークと熱意をこれからの学校生活に生かしていきましょう。

布水中学校ホームページ「学校日誌」より抜粋

「笑顔で登校、笑顔で帰宅」

をめざして 家庭・地域と協働する学校づくり

地域学校協働活動推進員 布水中学校担当の塚本 茂樹です。

この「CS通信」はコミュニティースクールとして、活動したことや活動していききたい事、学校の取り組みや校内の様子を保護者や地域の皆様へ発信していききたいと思い、発行する情報については、学校長の許可を得て行っています。

ご意見・お問い合わせは

布水中学校運営協議会

地域学校協働活動推進員 塚本 茂樹

E-Mail :

fusuityu_csd@ed.city.nonoichi.ishikawa.jp

まで、メールでお願いします。